

(様式1)

名取市協働提案事業団体調書

記入例

令和 年 月 日

団体名	なとり健康クラブ		
団体の所在地	名取市増田字柳田〇〇		
代表者職	代表	代表者氏名	名取 たろう
団体連絡先	022-〇〇〇-△△△△		
団体のEメール	n a t o r i - 〇〇〇@〇〇〇		
設立年月日	令和5年4月1日		
設立目的	定款、規約又は会則に記載されている目的を記入してください。		
活動分野 該当する項目に 〇をしてください。 (複数でも可)	☒	保健、医療、福祉の増進	国際協力
		社会教育の推進	男女共同参画の形成促進
		まちづくりの推進	子どもの健全育成
		観光の振興	情報化社会の発展
		農山漁村・中山間地域の振興	
		学術、文化の振興	国際化
		環境保全	職業能力の開発・雇用機会の拡充
		災害救援	消費者の保護
		地域安全	市民活動団体の運営、活動の支援
		人権の擁護・平和の推進	前各号に掲げる活動に準じる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動
主な活動拠点			
活動実績	団体の活動実績を簡潔に記入してください。		
会員数	個人会員()人		団体会員()団体
財政規模 (支出ベース)	前期又は令和6年度決算額 ()円		
事業内容に関する 問い合わせ先	氏 名		郵便番号
	電 話	本事業に関する問い合わせ先を記入してください。	
	携 帯		
	Eメール		

(様式2)

名取市協働提案事業企画書

記入例

名取市長 あて

令和 年 月 日

申請者	団体名	なとり健康クラブ
	団体住所	名取市増田字柳田〇〇
	代表者職・氏名	代表 名取 たろう

このことについて、関係書類を添付して次のとおり提案します。

1応募区分	担い手育成型		事業の名称は、〇〇〇事業としてください。 (簡潔にわかりやすい事業名で、20字以内)	
2事業の名称	1日6グラム美味しく減塩事業			
3事業の概要	この文面だけで、取り組む内容がわかるように100字程度で記入してください。(HPや広報等に掲載します) この事業は、〇〇〇〇〇を目指し、市民に減塩の大切さを知ってもらうものです。			
4総事業費及び 名取市負担額	総事業費(A)	124,000 円		
	名取市に支出を求める額(B)	100,000 円		
5実施期間	補助金交付決定日・契約日 から	令和	7	年 11 月 30 日
6事業の分野 該当する項目に○をしてください。	☒ 保健、医療、福祉の増進	事業完了予定日として、事業スケジュールに記入してください。		
	☐ 社会教育の推進	防災・共同参画の形成促進		
	☐ まちづくりの推進	この事業において、該当する事業分野の項目に○をつけてください。		
	☐ 観光			
	☐ 農山漁村・中山間地域の振興	科学技術の振興		
	☐ 学術、文化、芸術、スポーツの振興	経済活動の活性化		
	☐ 環境保全	職業能力の開発・雇用機会の拡充		
	☐ 災害救援	消費者の保護		
	☐ 地域安全	市民活動団体の運営、活動の支援		
	☐ 人権の擁護・平和の推進	前各号に掲げる活動に準じる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動		

補助金についての確認

Q1	補助金の額は、名取市協働事業審査会において決定され、審査の結果『採択』された場合でも、補助金の額が希望の額(別紙名取市協働提案事業提案書、4名取市負担額(B))に沿えない場合があります。	☒ 理解した
Q2	上記の場合でも事業の実施が可能ですか。	☒ 実施可能 ☐ 実施不可能
事前相談日(4)月(25)日 確認日(5)月(1)日 代表者氏名(名取 たろう)		

団体名

なとり健康クラブ

1 市と協働して解決したい課題・事業の目的(事業実施の背景)

どのような課題を改善したいのか、課題が生まれた背景や現状を踏まえて記入してください。(Why)

国民健康保険加入者の特定健診の結果から、約4.5人に一人が高血圧になっていることがわかりました。また、宮城県の食塩摂取量は、47都道府県において、男性ワースト1位、女性ワースト9位となっており、食塩摂取量が多いことがわかります。そのため、生活の中で美味しく減塩に取り組むこと必要であると考えました。

2 事業内容(目的達成のためにどのような活動を行うのか)

事業の目的を達成するために、どのような活動を行うのか、わかりやすく記入してください。

減塩の大切さを知ってもらい、無理せず減塩に取り組んでもらうため次の活動を行います。

○「減塩ラボ」というワークショップを開催

9月コース：2回 10月コース：2回 計4回

各コースの1回の所要時間は2時間程度(10時から12時)

(1) 適正な食塩量を知ってもらう

(2) 実践的な減塩のコツを知ってもらう

<ワークショップの内容>

(1) 適正な食塩量を知ってもらう

・見える化して適正な食塩量を知ってもらう

・自宅で作った味噌汁を持参してもらい、現在の塩分濃度を調べる

(2) 実践的な減塩のコツを知ってもらう

・減塩のしょうゆや味噌を使って、食材本来の味の楽しみ方を知ってもらう

・食材を選ぶときのポイント

・外食するときのポイント

・調理方法や味付けのポイント

○減塩のリーフレットを作成する。「減塩ラボ」の参加者と公民館で配布する。

・リーフレット(〇〇〇部作成)

(What, When, Where, Who, How, How much)

3 事業の対象(どのような人を対象とするか)

事業の対象者を記入してください。(Who)

市内在住又は市内に通勤している方 各コース定員20名

4 事業の広報活動(チラシ印刷枚数、配布先、SNSや広報周知の活用等)

事業についてどのように周知するのか記入してください。(How)

チラシ(A4サイズ、両面カラー)500枚(市役所、各公民館、図書館、名取駅に配架)

広報掲載(募集案内8・9月号)

団体のSNS(インスタグラム)で募集の広報をする

団体名	なとり健康クラブ
-----	----------

5 この事業における団体の強み

提案団体の持つノウハウや専門知識等、この事業における団体の強みを記入してください。

当団体は、これまでに公民館等で〇〇〇等の活動を行い、健康に長生きするための食生活改善を促す取り組みを行ってきました。また、地域に根差して活動したノウハウやネットワークを生かし、幅広い年齢にアプローチできると考えています。

6 市と協働したい理由及び協働の必要性

協働を希望する課	保健センター	目的達成のために、市との協働が必要な理由、市との協働により期待できることや相乗効果を記入してください。
・市が持っているノウハウ等の情報を得られ、互いに情報共有できる。 ・市が持つ情報発信の活用により、広報・宣伝・PRがしやすく、事業内容を広く周知できる。 ・市と協働して実施することにより、当団体の認知度が高まる。 ・当団体の社会的信用が上がり、事業に対する市民の理解と協力を得ることができる。		

7 市に期待する役割（○をしてください）

☐	情報提供（事業に必要な情報の提供）
☐	場所の確保（市施設を使用する際の確保）
☐	広報等での周知（広報なとりやHPの掲載、報道関係への周知）
☐	関係機関等への調整（市が関連する機関等へ調整）
	その他（ ）

8 期待する成果・効果（目指すゴール）

「1 市と協働して解決したい課題・事業の目的」の結果となる目指すゴールや達成したいことを記入してください。
(Result)

減塩に関心を持ち、取り組む市民が増えることにより、食生活が改善され、医療費削減に繋がることが期待できます。
また、健康寿命が延び、いきいきと暮らすことができる。

※過去に採択・実施した事業を継続する場合、又は市が同一事業と判断した場合、ご記入ください。

実施年度・事業名	
継続して提案事業を実施する必要性	これまで名取市協働提案事業で実施した事業を継続して提案する場合や、市が同一の事業と判断した場合は、継続して実施する必要性（市民ニーズがある等の理由や根拠等）と、事業を継続するための資金確保についてどのように検討したのか記入してください。
自己資金確保のための検討等	

団体名 なとり健康クラブ

9 事業スケジュール

年月	内容	募集予定人数	団体の活動人数
	事業のスケジュールを記入してください。 実施可能なスケジュールとなるように注意してください。 (When)		
6月	ワークショップ時のレシピ等を検討 リーフレット作成		10名
7月	ワークショップ参加者募集のチラシ作成 広報原稿作成		10名
8月	9月コース募集開始、広報8月号掲載、チラシ配布		5名
9月	10月コース募集開始、広報9月号掲載、チラシ配布 9月コースのワークショップ開催（2回）	20名	10名
10月	10月コースのワークショップ開催（2回） 9月コースのワークショップのアンケート集計	20名	10名
11月	10月コースのワークショップのアンケート集計 各公民館へリーフレットを配布する		10名
	企画書の実施期間終了日を「事業完了予定月」として、 記入してください。		
事業開始月	令和7年6月	事業完了予定月	令和7年11月
翌年度以降	（該当する方を✓してください） 活動継続の可能性 ☐ あり ☐ なし ☐ 未定 名取市協働提案事業への申請の可能性 （担い手育成型・市民提案型・行政提案型） ☐ あり ☐ なし ☐ 未定		

(様式4)

提案事業の収支計画書

記入例

団体名	なとり健康クラブ
-----	----------

事業収支計画

事業に係る見積り金額(総事業費)(A)	124,000 円
うち、名取市に支出を求める額(B)	100,000 円

消費税について

消費税免税業者は「税込」、消費税課税業者は「税抜」で見積額を記入してください。	消費税免税業者 消費税課税業者	どちらかに○をしてください。
---	---------------------------------------	----------------

(収入)

区分	見積額(円)	積算根拠
市に支出を求める額(B)	100,000	
実費徴収	24,000	(1回300円×20人)×2コース
合計(A)	124,000	

(支出)

区分	見積額(円)	積算根拠
報償費		
旅費		
需用費	消耗品費	この事業を行う上で、必要となる経費となります。 P10、P11をご確認の上、計上してください。 (How much)
	印刷製本費	
役務費	通信運搬費	
	保険料	
	手数料	
使用料		
合計(B)	124,000	